

なんでケガしちゃったのかな？

子供の
事故情報
データベース
活用ガイド



この冊子は、東京都のWebサイト「[子供の事故情報データベース](#)」をわかりやすく紹介するためのガイドブックです。

WEBサイト



保護者や、事故予防に関する情報を発信する**行政職員**、**保育・教育の現場**で日々子供と接する方などに向けて、できるだけわかりやすく**データベースの使い方**や発生しやすい事故の**予防策**を紹介しています。



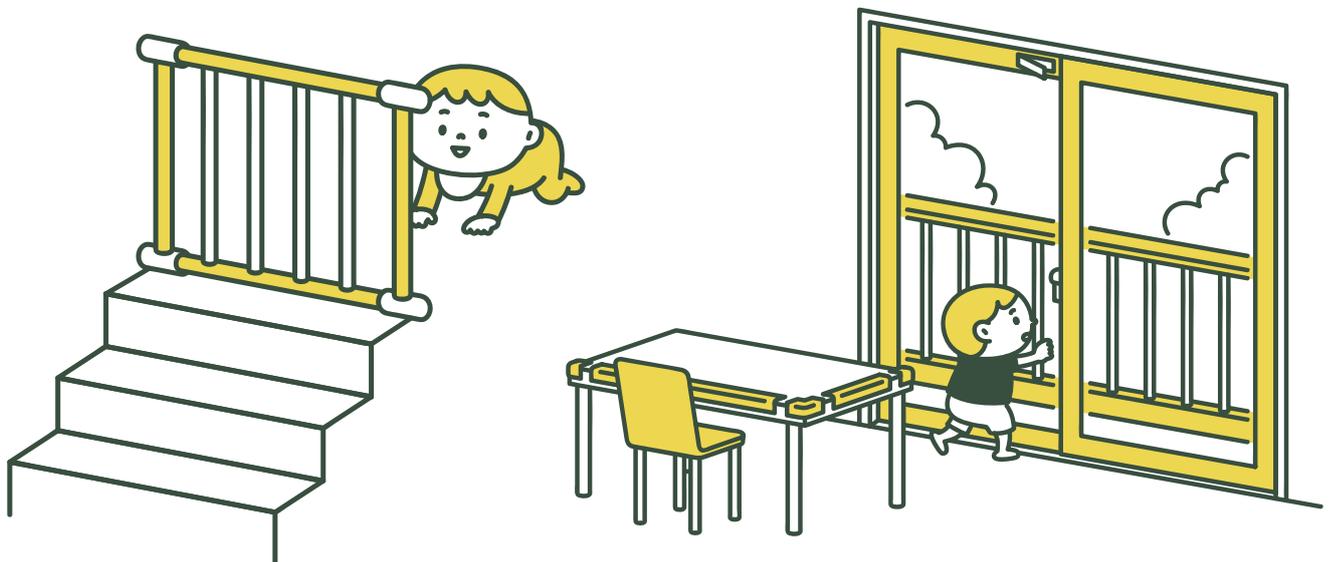
データベースでは**事故の発生傾向**や状況をグラフで視覚的に確認できるほか、**年齢別**や**発生場所ごと**に**事故事例**を簡単に**検索**することができます。

子供の「事故予防」にぜひお役立てください。





第1章	子供の事故を未然に防ぐために	P4
第2章	データベースの操作方法	P6
第3章	データベースの便利な使い方と予防策	
	ケース① 自転車での事故	P12
	ケース② 水辺の事故	P14
	ケース③ 誤飲・誤えん	P16
	ケース④ 転落・転倒	P18
第4章	その他の活用例	P20
第5章	QA・留意事項 リンク集	P22



子供の事故を未然に防ぐために

「子供の事故情報データベース」とは

子供の事故情報データベースは子供の事故に関する情報やWebニュースなどを検索・閲覧できるデータベースです。

過去に起きた事故の発生件数や具体的な事例から、身近な場所で起こりやすい事故を知り、予防につなげることが可能です。



地域での
安全対策に

家庭内の危険を
見直すヒントに

園や学校での
安全指導・注意喚起に

子供の事故予防の考え方 ～見守りだけに頼らない～

子供から常に目を離さずに、ずっと見守っていることは難しいもの。そのため、**事故が起きにくい環境づくり**が重要です。東京都では、子供の成長や行動に合わせて「**危ないところを変える**」という安全な環境づくりの視点で、データ収集・活用を起点とした「**事故予防のサイクル**」を意識した取組を進めています。

事故予防のサイクル

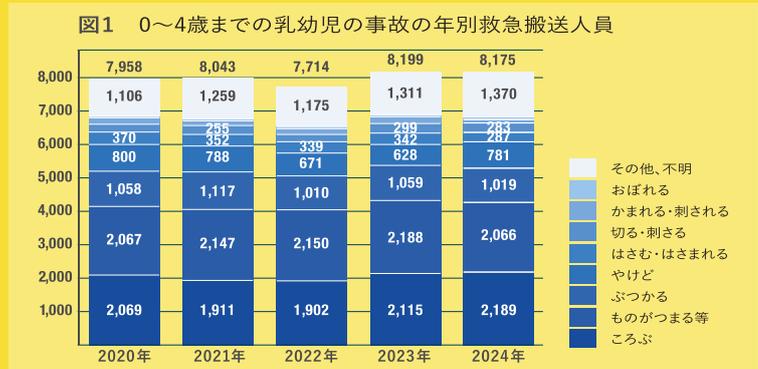


産官学民

データを活用するには

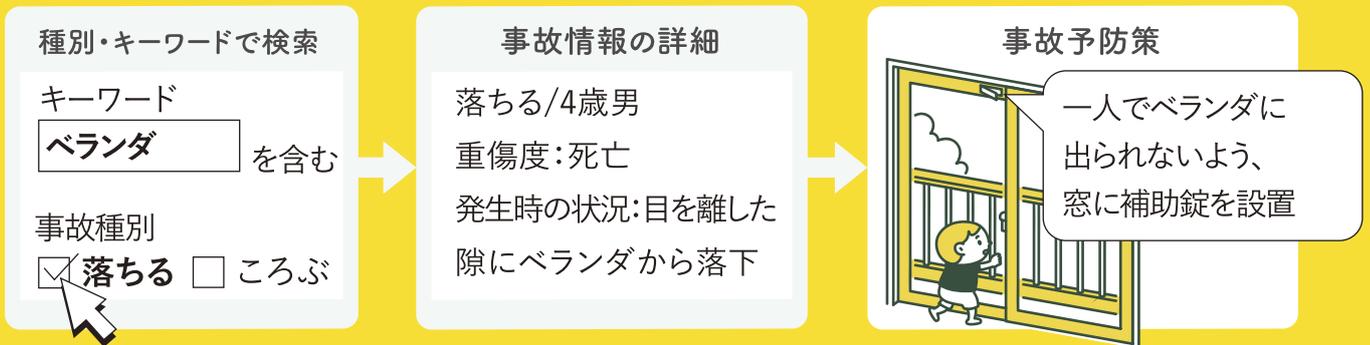
1 データから見る子供の事故の現状

東京都では年間約8,000人の子供(0～4歳)が、日常生活の事故により救急搬送されています。(図1)。また、「転ぶ」「ものがつまる等」「ぶつかる」などの事故が多く、例年、同じような傾向です。



データ出典:東京消防庁 救急搬送データからみる日常生活の事故

2 データ活用の流れ



3 さまざまな目的での活用

製品選びの参考

玩具やベビー用品の事故データを基に、製品購入を検討する際の留意点や、利用上の注意点を知ることができます。

成長段階ごとの対策

年齢や発達に応じて異なる事故の傾向を把握することで、適切な安全対策に活用できます。

季節・行事に応じた対策

川遊び、運動会、お祭りなどの季節行事で起こりやすい事故の事例から、予防策を立てることができます。

データベースの操作方法

基本操作

データベースの4つの主な機能を紹介します。

ホームページトップ画面

トップ画面から機能を選択します。



A

事故情報を見る

統計データ等をグラフでわかりやすく閲覧できます。

▶ P.7

B

事故情報を探す

種別やキーワード、AIでの検索等により、事故事例を調べられます。

▶ P.8

C

ニュース・論文を探す

ニュースや学术论文をキーワード等で検索できます。

▶ P.10

D

情報ライブラリ

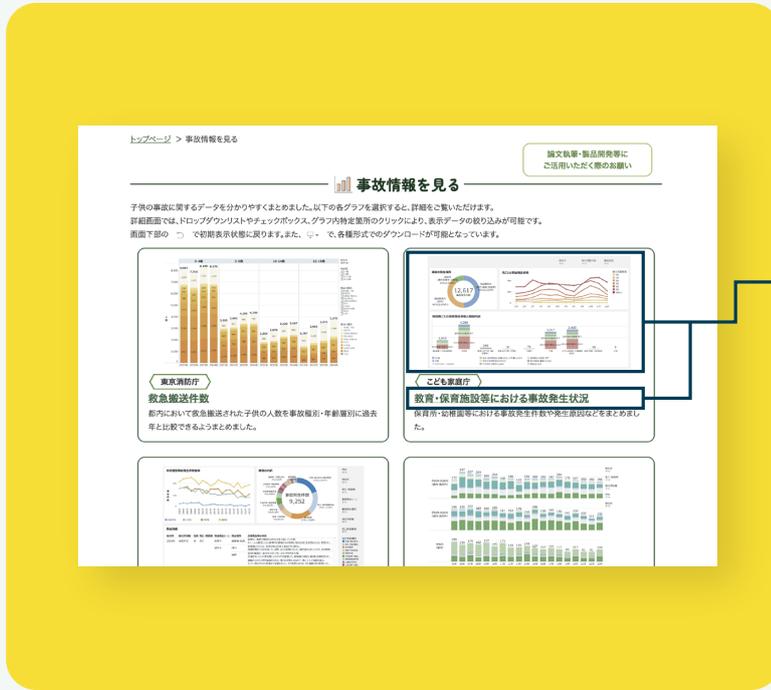
ヒヤリ・ハット事例や統計情報等を検索・ダウンロードできます。

▶ P.11

A

事故情報を見る

事故に関する統計情報などをグラフ形式でまとめています。
各グラフでは、知りたいことに応じて条件を絞り込むことができます。



[グラフ]又は[タイトル]をクリックすると、
詳細データが表示されます。



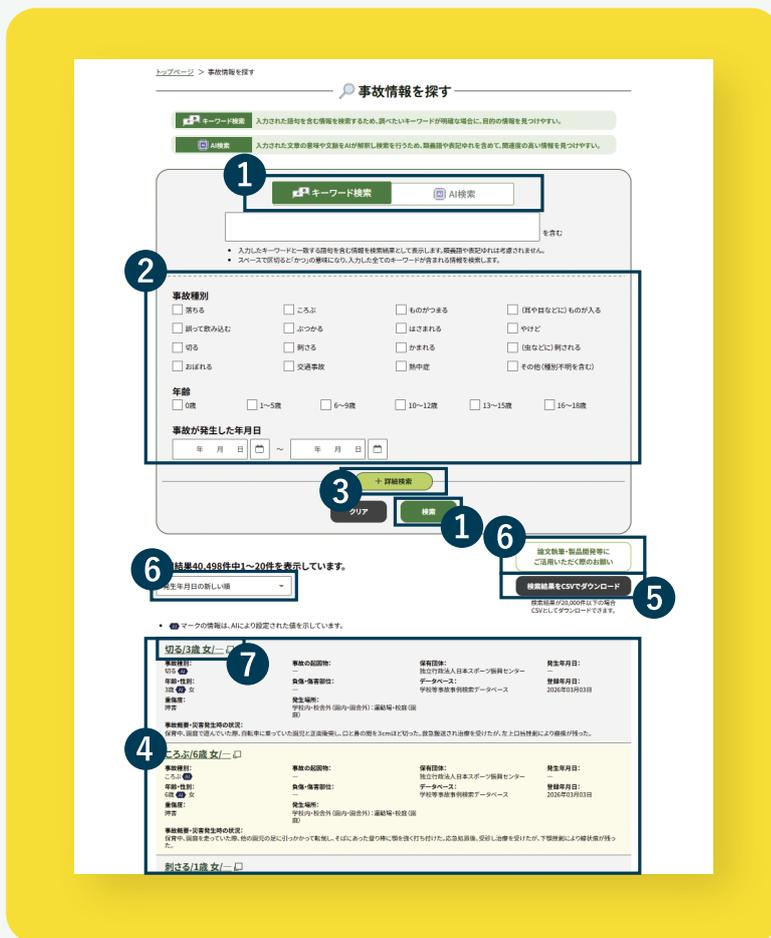
- 1 表示情報の絞込等が可能です。
- 2 左下の[Tableau Public]をクリックすると、グラフ部分が拡大表示されます。
- 3 [ダウンロードするフォーマットを選択]や[共有]をクリックすると、グラフを画像で保存したり、ソーシャルメディア等で共有できます。

B

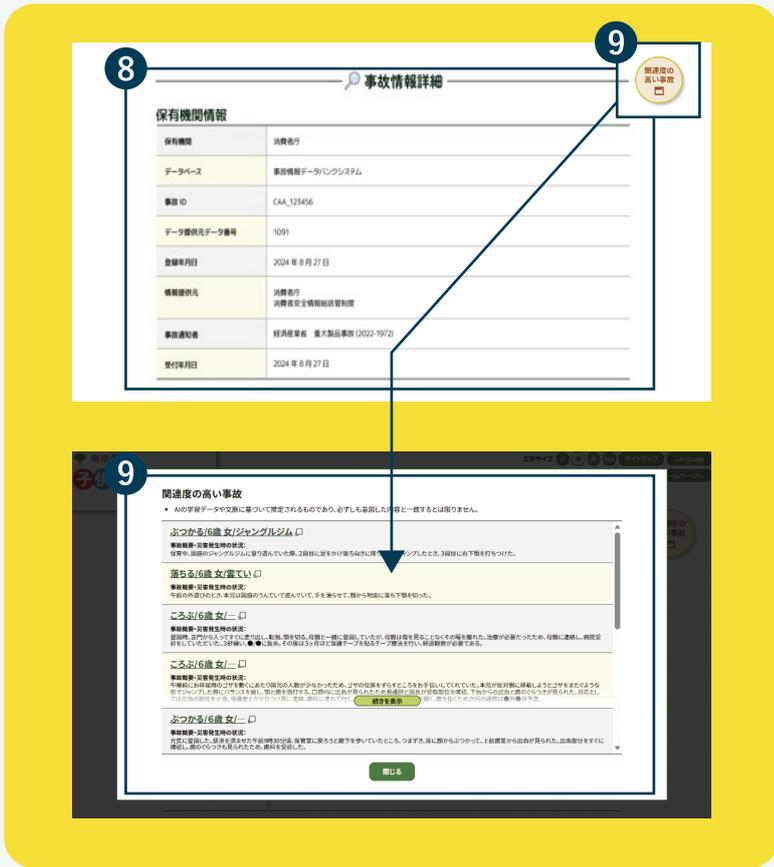
事故情報を探す

キーワード検索及びAI検索により、事故情報を検索できます。
また、事故の種別(落ちる・ころぶなど)や事故にあった子供の年齢などの条件で絞り込むことも可能です。

キーワード検索の場合



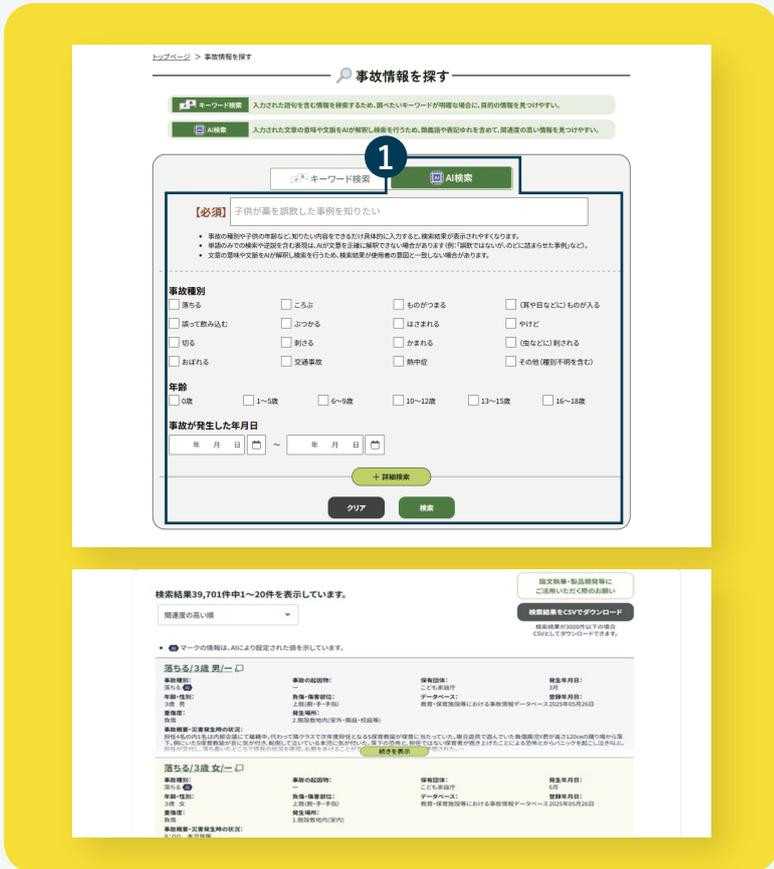
- ① キーワードを入力し [検索] をクリックします。
- ② 事故種別、年齢、事故が発生した年月日等で絞り込むことが可能です。
- ③ より詳細な項目で検索したい場合は [+詳細検索] をクリックします。
- ④ 指定した条件に一致する事故情報が一覧に表示されます。
- ⑤ 検索結果はCSVでダウンロードすることができます。
- ⑥ [▼] で表示順を変更できます。
- ⑦ 詳細を確認したい情報のタイトルをクリックします。



8 事故情報詳細が表示されます(データ保有機関ごとに、項目が異なります)。

9 [関連度の高い事故]をクリックすると、AIが類似する事故情報を表示します。

AI検索の場合



1 自然言語で入力し [検索]をクリックすると、AIが解析し事故情報を表示します。(以降はキーワード検索の場合と同様)

※自然言語検索とは、話し言葉や文章で検索できる機能です。AIが文意・文脈を解釈して結果を表示します。

例:子供が薬を誤飲した事例を知りたい



ニュース・論文を探す

ニュース記事や学术论文をキーワードで検索できます。
複数のサイトを一元的に検索できます。

ニュース・論文を探す

キーワード
ニュース・論文のタイトル、論文の著者等
を含む

区分
 ニュース 論文

情報取得日
YYYY/MM/DD 日 ~ YYYY/MM/DD 日

1 クリア 2 検索

3 情報取得日の新しい順に表示

2

水の事故に注意 厚木、相模原、海老名、座間、愛川、清川6首長が動画出演

ニュース: カゴロコ 情報取得日: 2025/6/14 2025/06/15日 01時37分

3兄弟亡事故から18年、福岡 | 千葉日報オンライン

ニュース: 千葉日報 情報取得日: 2024/6/25 2025/06/15日 01時30分

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 13 次へ

トピックに戻る

- 1 キーワードを入力し、
[検索]ボタンをクリック
します。
- 2 指定した検索条件に合
致するニュース・論文の
リンクが一覧で表示さ
れます。
- 3 [▼]ボタンで表示順を
変更できます。



情報ライブラリ

ヒヤリ・ハット事例や統計情報等を検索・ダウンロードできます。



1 検索条件を入力して、
[検索]ボタンをクリック
します。

2 検索条件に一致する
ヒヤリ・ハット事例や統計
情報等を表示します。
各ファイルはダウンロード
可能です。

ヒヤリ・ハット事例の 掲載例



AI要約が表示されます。



帰省先など、自宅とは異なる住
まいでのヒヤリ・ハット体験や危
険を防止するためのポイントが
まとめられています。

ケース①

自転車での事故

事故が多発する時期・時間帯や危険な乗り方を把握することで、家庭での注意喚起や、学校での交通安全教育等に活用できます。

事故情報を見る

トップページ > 事故情報を見る > 中学生以下の子供の交通人身事故発生状況

① 春から夏に向けて増加し、6月が最多になる傾向

② 16時～18時に事故が多く発生



データ出典: 警視庁 交通人身事故発生状況

発生事例 安全確認の欠如

周囲の状況を適切に把握せず、歩行者と接触。



発生事例

不適切なハンドル・ブレーキ操作

下り坂でスピードを出し過ぎ、ブレーキをかけたところスリップ。



事故情報を探す

キーワードに「下校 自転車」と入力 > 事故種別を「交通事故」にチェック

キーワード

下校 自転車

を含む

事故種別

 ぶつかる

 ものがつまる

 交通事故

 はさまれる

そのほか関連事故情報のキーワード: 通学・交通事故

事故を防ぐために

正しい乗り方・
マナーを守る

交通ルール^{の遵守}と
ヘルメット着用^{が命を守る}



夕方^{の走行}は特に注意!

薄暗くなる時間帯は
接触事故のリスクが上昇。
ライト・反射材^{の使用}で
視認性を高める

各部位の
定期点検・整備
を行う

整備不良は思わぬ
危険につながることも



事前に備えて

自転車
損害賠償保険
等への加入

東京都では、自転車利用
中に発生した損害を賠償
する保険等への加入が
義務づけられています

自転車利用中の
対人賠償事故に
備える保険等



交通事故が起きたら…

●交通事故にあったとき

まずは落ち着いて事故対応の
流れに沿って行動しましょう。



[交通事故にあったらまずどうする? | 国土交通省 ↑](#)

●応急処置について学ぼう

心肺蘇生が必要になる場合が
あります。事前に応急処置の
方法を学んでおくと安心です。



[小児の心肺蘇生 | 東京消防庁 ↑](#)



簡単にできる事故予防の工夫

●自転車点検のポイント

動画を参考に、親子で自転車を
点検しましょう。



[点検整備のポイント | 都民安全総合対策本部 ↑](#)

●自転車のルールマナーを親子で学ぶ

自転車の交通ルールについて、楽しく
手軽に学べるアプリを使って、正しい
乗り方・マナーを身に付けましょう。



[輪トレ | 都民安全総合対策本部 ↑](#)

ケース②

水辺の事故

水難事故の事例や統計を基に、
海や川での事故につながりやすい行動や状況を事前に把握し、
レジャーでの事故予防や夏休み前の注意喚起等に活かすことができます。

事故情報を見る

トップページ > 事故情報を見る > 中学生以下の子供の水難事故発生状況

1 死者・行方不明者の
半数以上が小学生

2 水遊び中の事故が
約半数を占めている

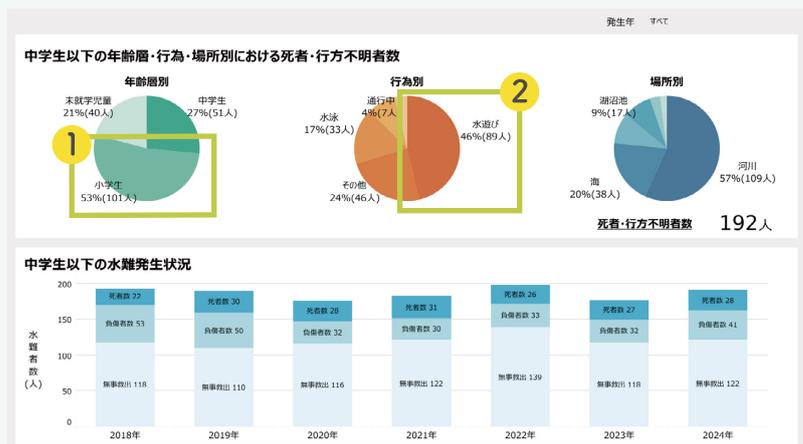
行動別事例 水遊び

子供だけで小魚や水生生物を
探しているうちに
溺れてしまった。



場所別事例 河川

岸辺のごみ拾い中に
流れの速いところで
足を取られ、
流されてしまった。



データ出典：警察庁 山岳遭難・水難事故

事故情報を探す

キーワードに「川」と入力 > 事故種別を「おぼれる」にチェック

キーワード

川

を含む

事故種別

 切る 刺さる おぼれる 交通事故

そのほか関連事故情報のキーワード：海・プール・浮き輪

事故を防ぐために

安全な遊び場を選ぶ

流れが穏やかで水深が浅い、安全な場所で遊ぶ。また、**遊泳禁止場所には絶対に入らない**

天気予報を確認する

天候の急変により水かさが増す・流れが速くなることもあるため注意する



適切な装備を着用する

ヘルメットや**ライフジャケット**、**滑りにくい靴**(マリンシューズ等)を着用させる

"サンダルバイバイ"を意識する

靴やサンダル、おもちゃが流されても、追いかけないようにする(**サンダルバイバイ**※)
いざという時に備えて、大人は「ながらスマホ」などでよそ見をせず、**子供より下流**にいるようにする

※NPO法人 AQUA kids safety projectより



水辺の事故が起こったら

● 応急処置について学ぼう

事前に心肺蘇生(CPR)など応急処置の方法を学んでおくと安心です。



小児の心肺蘇生 | 東京消防庁 ↑

● 救急連絡先の確認

最寄りの救急施設や連絡先を事前に確認しておきましょう。
(海の事件・事故は 118)



人が落水した(溺れている)のを見つけたら | 海上保安庁 ↑

ケース③

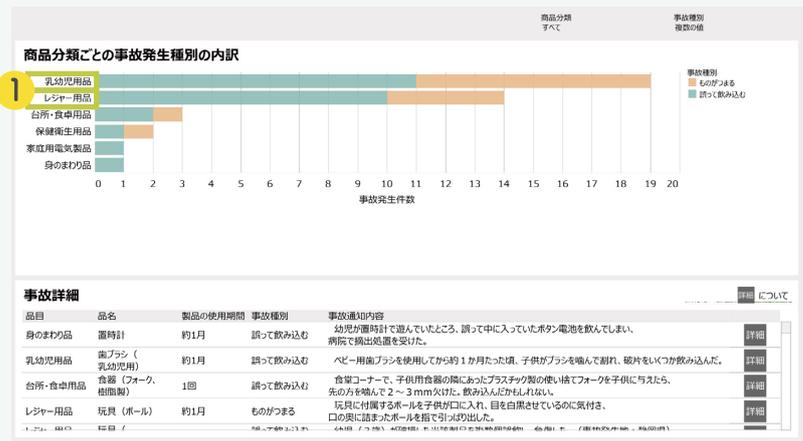
誤飲・誤えん

子どもの成長発達段階に応じて注意すべき製品や食品、
事故が起こりやすい状況を整理し、
家庭での環境整備や保育現場での対策等に活かすことができます。

事故情報を見る

トップページ > 事故情報を見る > 製品事故の発生状況

1 乳幼児用品や レジャー用品で 多くの事故が発生



データ出典：NITE SAFE-Lite)

発生事例 たばこ

加熱式たばこを誤飲。



発生事例 食品

ミニトマトや幼児用の菓子パン、飴などを喉に詰まらせる。



発生事例 医薬品・生活用品

鎮痛剤やビタミン剤などの薬、洗剤(カプセル型洗剤)、ボタン型電池などを誤飲。



事故情報を探す

キーワードに「たばこ」と入力 > 事故種別を「誤って飲み込む」にチェック

キーワード

たばこ

を含む

事故種別

 誤って飲み込む 交通事故

そのほか関連事故情報のキーワード： ボタン電池・洗剤・薬

事故を防ぐために

保管場所を見直す

子供の成長発達段階に応じて、**鍵のかかる場所**や**ベビーゲートの先**など、子供の手が届かない場所に移動させる

食材のサイズを工夫する

工夫する

つるっとした球形の食品（ミニトマトなど）は、喉に詰まることもあるため、**小さく四等分にカット**する

硬い豆や乾いたナッツ類等を

与えない

気管等に詰まり、窒息することがあるため、**5歳以下の子供には食べさせない**

チャイルドレジスタンス（CR）機構の製品を選ぶ

薬品や洗剤等は、容器に**CR機構**を備えた製品を選ぶ

※CR機構

小さな子供が容易に開封できない構造を採用することで、誤飲等の事故を防ぐ安全機能のこと

（例）

押す

回す



誤飲・誤えんの事故が起こったら…

●応急処置について学ぼう

背中を叩き、胸部を圧迫する動作を交互に繰り返し、体位を変えることで喉に詰まったものを吐き出させやすくなるため、事前に学んでおくと安心です。



赤ちゃんやこどもを誤飲・窒息事故から守る！ ↑
万一のときの対処法は？ | 政府広報オンライン

●子供が誤飲・誤えんした時

飲み込んだ物や症状によっては、緊急性が高く救急車を呼ぶなどの対応が必要になります。救急車を呼ぶか、病院へ行くか迷った際は、東京消防庁救急相談センター（#7119）等へ連絡しましょう。



東京消防庁救急相談センター | 東京消防庁 ↑

ケース④

転落・転倒

年齢別の統計や事故事例から、特に注意が必要な年齢や事故傾向を把握し、家庭内の環境の見直しや、予防策についての行政からの情報発信等に活かすことができます。

事故情報を見る

トップページ > 事故情報を見る > 救急搬送件数

- 1 転落・転倒による救急搬送は
0-4歳で特に多くなっている



データ出典：東京消防庁 救急搬送データからみる日常生活の事故

発生シーン 転落

- 階段や窓、ベランダの柵などから転落。



発生シーン 転倒

- 濡れている床で滑ったり、床に落ちている物を踏んだりして転倒し、頭や顔を打った。



事故情報を探す

キーワードに「リビング」と入力 > 事故種別を「落ちる」にチェック

キーワード

リビング

を含む

事故種別

 ぶつかる 落ちる

そのほか関連事故情報のキーワード：ベッド・ソファ・台・椅子・テーブル・階段・ベランダ・窓・抱っこ紐・ベビーカー・カート・滑り台・ジャングルジム・ブランコ・ペダルなし二輪遊具

事故を防ぐために



ベランダ・窓の**施錠**を徹底する
子供の手が届かない位置に**補助錠**を設置し、
しっかり施錠する

家具・家電類の 配置

を工夫する

ベランダや窓の**そばにソファ**を置かないなど、
家具の配置に注意する

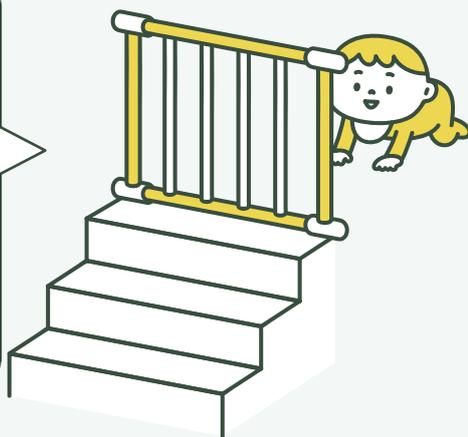
ベランダの柵近くに
足掛かりになるものを
おかない
(例:エアコンの室外機は
手すりから**60cm以上離す**)

段差や角

などの
危険な箇所を見直す

階段の出入口に
ベビーゲートを設置する

家具の角に**保護テープ**を
貼るなどの対策をする



転落・転倒の事故が起こったら…

● 応急処置の知識を学ぼう

転落や転倒時の応急処置(打撲、骨折
等への対応)を学んでおくと安心です。



もしもの時の「応急手当方法」[こども家庭庁](#) ↑

● ベランダからの転落予防

ベランダからの転落事故を防ぐための
ポイントを動画でご紹介しています。



STOP!子供のベランダ転落事故|[東京暮らしWEB](#) ↑

その他の活用例

毎日の生活の中で、子供の安全について不安を感じる瞬間はありませんか。子供の年齢や季節等によって、注意すべきポイントや起こりやすい事故の種類は異なります。

年齢に応じた事故傾向の確認



自身の**子供の年齢を踏まえて事故事例**を検索し、子供の成長発達段階に応じてどのような事故が起きているかを知ること
で、家庭内で注意すべきポイントが見えてきます。

調べ方

例 5歳までの誤飲による事故事例を調べたい場合

- 1 「事故情報を探す」において、事故種別で「誤って飲み込む」、年齢で「0歳」「1～5歳」を選択して検索します。

※ AI検索もご活用ください

トップページ > 事故情報を探す

事故情報を探す

キーワード検索 入力された語句を含む情報を検索するため、調べたいキーワードが明確な場合に、目的の情報を見つけやすい。

AI検索 入力された文章の意味や文脈をAIが解析し、検索を行うため、語彙や表記ゆれを含めて、関連度の高い情報を見つけやすい。

キーワード検索 AI検索

検索

事故種別

1 誤る ころぶ ものがつまる 隙や縫などにものが入る

誤って飲み込む ぶつかる 挟まれる やけど

切る 刺さる かまれる ぬんぬんに刺さる

おぼれる 交通事故 熱中症 その他(種別不明を含む)

年齢

1 0歳 1～5歳 6～9歳 10～12歳 13～15歳 16～18歳

事故が発生した年月日

年 月 日 ~ 年 月 日

+ 詳細検索

クリア 検索



季節ごとの事故傾向を把握

「事故情報を探す」では事故発生日、「ニュース・論文を探す」では情報取得日を指定して検索できます。**特定の時期に絞った事故事例を調べる**ことで、当該期間の事故傾向も把握できます。

調べ方

例 熱中症など夏に多い事故について調べたい場合

- 1 「ニュース・論文を探す」において、区分「ニュース」、情報取得日に夏の期間を指定して検索します。



実事例から予防策を検討

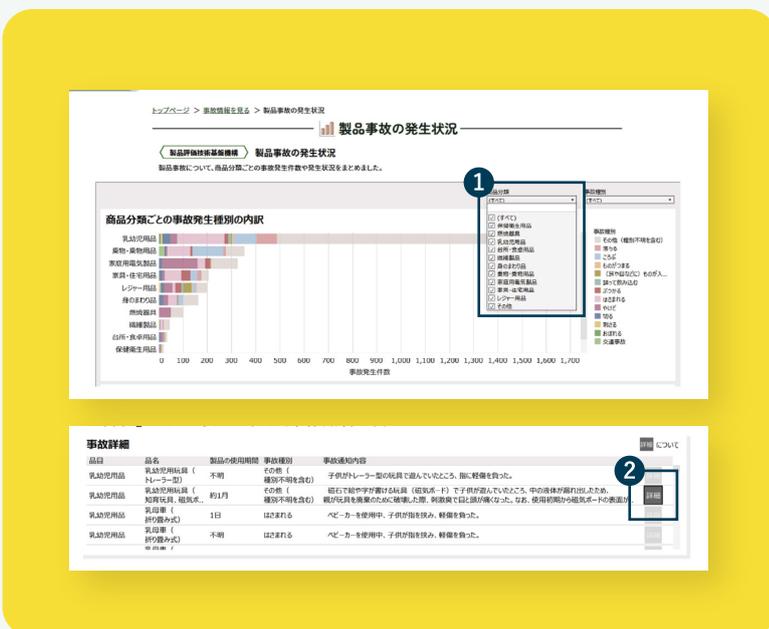
乳幼児用品の製品事故について、**実際の事例から使用上の注意点を知る**ことができます。



調べ方

例 乳幼児用品の事故事例を調べたい場合

- 1 「事故情報を見る」の「製品事故の発生状況」において、商品分類の「乳幼児用品」を選択します。
- 2 「詳細」において、発生状況や事故原因、品名を確認します。



QA・留意事項

Q1 データベースを利用する際に費用はかかりますか？

A1 データベースは無料でご利用いただけます。

Q2 データベースに掲載されている文章やイラストを自由に使用してよいですか？

A2 本データベースに掲載されている文章、イラスト、ロゴ、写真、動画、ソフトウェア及びその他すべての情報は、著作権の対象となっています。東京都又は各情報提供元が著作権を有しているため、私的使用のための複製や引用等、著作権法上認められた場合を除き、無断で転載、複製、再配布等の二次利用はできません。

Q3 記事や論文を引用する場合は、「子供の事故情報データベース」の名称を記載すればよいですか？

A3 データベースの記事・論文等を活用して論文執筆や製品開発等を行った際は、東京都子供政策連携室にご一報いただきますようご協力をお願いいたします。また、参考文献として本データベースの記事・論文等の情報を引用する場合、データベースの名称やURLではなく、原典を記載してください。

報告先:S1110301@section.metro.tokyo.jp

報告内容:氏名、所属、執筆論文や開発製品が特定できる情報
(タイトル・名称・リンク等)

リンク集

#	リンク先	内容
1	東京都こどもセーフティプロジェクト -東京都 子供政策連携室- 	子供の成長や行動に合わせて「危ないところを変える」という環境づくりの視点に立って、事故予防策などを分かりやすく発信しています。
2	STOP!子どもの事故 ～こどもを事故から守ろう!～ -東京消防庁- 	日常生活の事故について、乳幼児の特徴的な事故とその対策が掲載されています。
3	東京消防庁救急相談センター -東京都 子供政策連携室- 	急な病気や怪我の場合に、「病院へいった方がよいか」、「救急車を呼んだほうがよいか」などを相談できる窓口です。
4	東京都こども医療ガイド -東京都 保健医療局- 	子供の病気や発熱・怪我、子育てに関する情報が掲載されています。
5	東京都救急医療機関一覧 -東京都 保健医療局- 	東京都内の休日・全夜間診療の実施医療機関等の一覧が掲載されています。
6	Injury Alert(傷害速報) -日本小児科学会- 	医療現場で確認された子供の傷害事例(発生状況等)が掲載されています。
7	災害共済給付Web -日本スポーツ振興センター- 	学校や保育所等の管理下における児童生徒等の負傷などに対する給付制度に関する情報や、事故防止啓発資料等が掲載されています。

編集・発行／東京都子供政策連携室
企画調整部 企画調整課

〒163-8001

東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

電話 03(5388)3812

※掲載の情報は令和8年3月現在のものです。

※イラスト・画像はすべてイメージです。

※本冊子掲載のイラスト・図の無断複製・転載・複写・借用などは著作権法上の例外を除き禁じます。